

■2013年3月8日 株式会社オータパブリケーションズ発行
「ホテル経営者101人のメッセージ ホテル業界を担う若者たちへ」

ホテル経営者
101人の
メッセージ

ホテル業界を担う若者たちへ

ホテル業界の第一線で活躍する経営者101人から
ホテル業界を担う若者たちへの熱い思いを語る珠玉の一冊。
このメッセージから見えるのは未来のホテルエの肖像、
そして日本から世界へと飛躍するあなたの姿だ！

オータパブリケーションズ

【表紙】

67

ミッションを持って生きよう！ お客さまの「心」を満たすために

ザ・レジエント・ホテルズ
& トラスト株式会社

代表取締役 CEO
鶴岡 秀子

私たちは、何のために生きるのでしょうか？

働く人には、4つのステージがあるとされています。

- 【1】ライスワーク…食べるため（生活のために働いているステージ）
 - 【2】ライクワーク…好きだから（やりがいを感じて働いている）
 - 【3】ライフワーク…喜んでもらえるのが嬉しい（自分らしく働いている）
 - 【4】ライトワーク…天命と感じる（何かに動かされて使命感で働いている）
- ドキッとしませんか？ 知らぬ間に、食べるために働いている人も多いですね。私たちの生まれてきた意味は、きっと自分の得意な方法で人の役に立つためではないでしょうか。そして、その過程で自分自身の魂を磨いていく、生まれてきた時より少しだけでも成長して帰って行くために。そして働くことは、その最大の実践の場だと感じています。

つまり、人生の本質は、「損得」や「勝ち負け」ではなく、「どれだけ成長したか」によって決まると思います。ぜひ、そのために、人生で選択すべきことが起った時は、自分にとって挑戦が必要な方を選んで欲しいと願っています。ともすれば私たちは、大人になればなるほど「10勝0敗」できる、必ず勝てる試合にしかエントリーしなくなってしまう。『1勝9敗』の試合に挑む時、きっと人生のステージは上がっています。そして、お客さまは、そんな風に使命感を持ち、イキイキと働いている人に出会った時、「心」まで満たされるのだと思います。



鶴岡 秀子（つるおか・ひでこ）

- 10歳のときから起業したいと夢っていた！
 - 小売業時代のアパレル販売で、一人で20人分の売上を達成！
 - 外資系コンサルティングファームで売れっ子コンサルタントに！
 - 仲間3人で1丁ベンチャー創業、設立5年で年商14億円を達成！
 - 1丁最大手に自社株を売却、30代でE X I T を体験！
 - 現在は「伝説のホテル」設立という新しい夢に向かって邁進中！
- 人に元気を与えると評判の講演は、アジアを中心に世界各国で開催され4万人以上が参加している。『10歳から起業すると決めていた』夢の設計図の描き方など著書多数。